

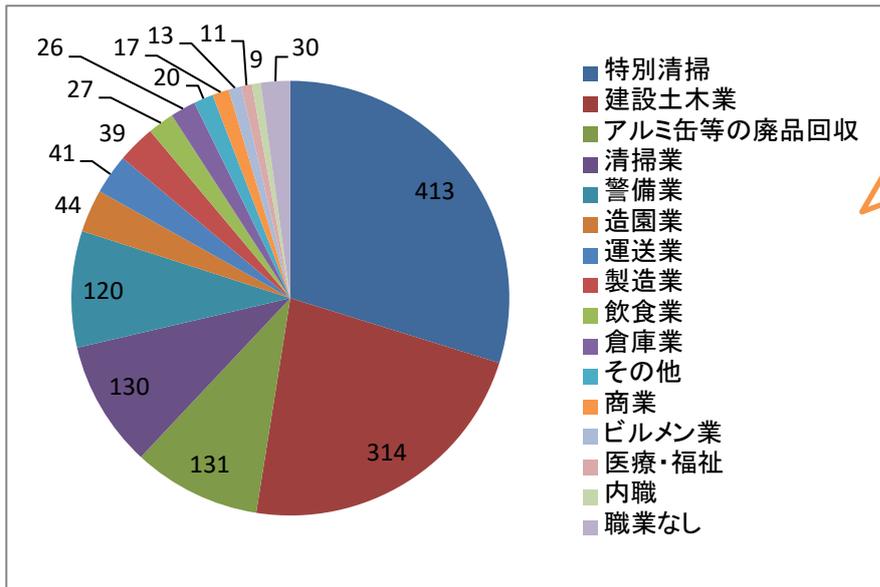
# あいりん高齢日雇労働者特別清掃事業登録者及びシェルター利用者 就労希望アンケート回答単純集計解説

2017年5/16から5/19 あいりん高齢日雇労働者特別清掃登録者実施分(回答枚数 681枚)  
5/25 あいりんシェルター利用者実施分(回答枚数101枚)  
回答総枚数782枚

今までのお仕事についてお伺いします

5年以内に経験された仕事は何ですか？(複数回答可)

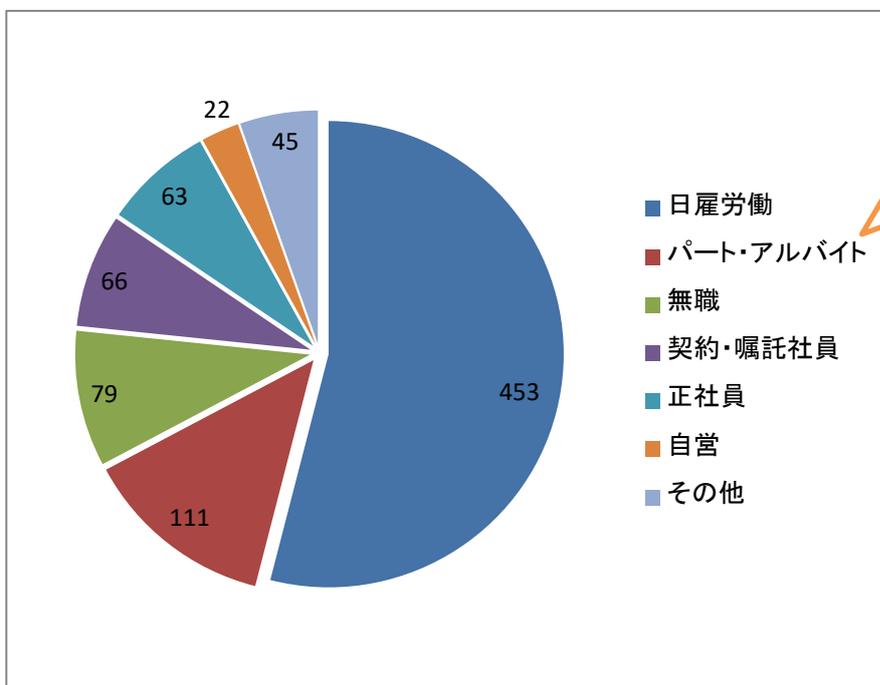
【回答数 1385】



特別清掃以外にも多種の仕事を経験しています。特掃の下支えの上に、その他の仕事を加え、生活をつないでいる現状がうかがえます。

その時どのような立場で仕事をしていましたか？(複数回答可)

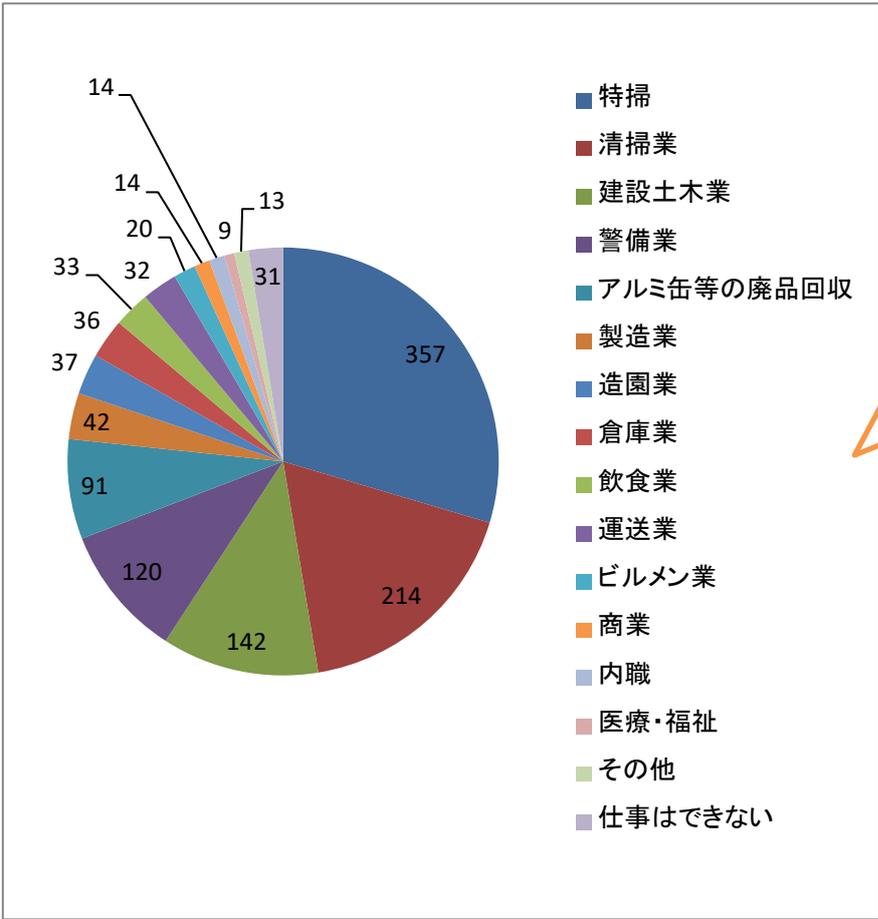
【回答数 839】



大きな建設労働市場(寄り場)がある釜ヶ崎では、野宿の防止の観点から日雇労働者の就労対策に重点をおく必要性がわかります。

## お仕事の希望についてお伺いします

現在、仮に仕事ができるとすればどのような仕事をしたいですか、  
あるいはどのような仕事ならできるとおもいますか？(複数回答可)  
【回答数1205】



5年以内に経験してきた仕事と清掃業の比率が高くなっています。軽作業のニーズが高いことがわかります。

月に何日くらい働きたいとお考えですか？  
【回答数 730】

平均回答値 14.1日

1日に何時間くらい働きたいとお考えですか？  
【回答数 723】

平均回答値 6.2時間

高齢化が進む中で、体や健康面で耐えられる日数・時間を希望する方が多くなっています。

仕事でどのくらいの収入を得たいとお考えですか？

- 月に【回答数598】 平均値 131,688円
- 週に【回答数232】 平均値 35,221円
- 日に【回答数237】 平均値 7,252円

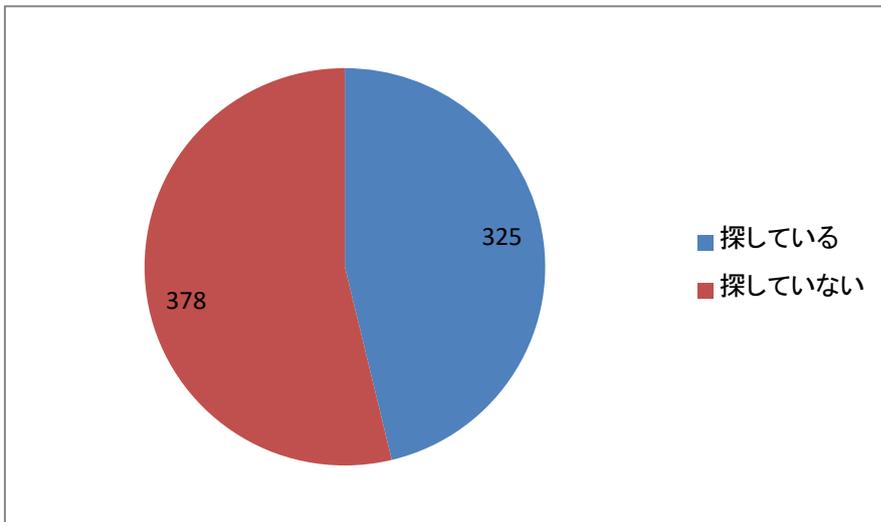
現在月にいくらかの収入がありますか？

【回答数 653】 平均値 54,490円

現在している仕事による収入や年金による収入が一定ある方が多いので、適当な規模の就労対策／住宅費の給付があれば、医療扶助を含めた生活保護よりも少ない費用で野宿からの自立を支援することが、可能です。

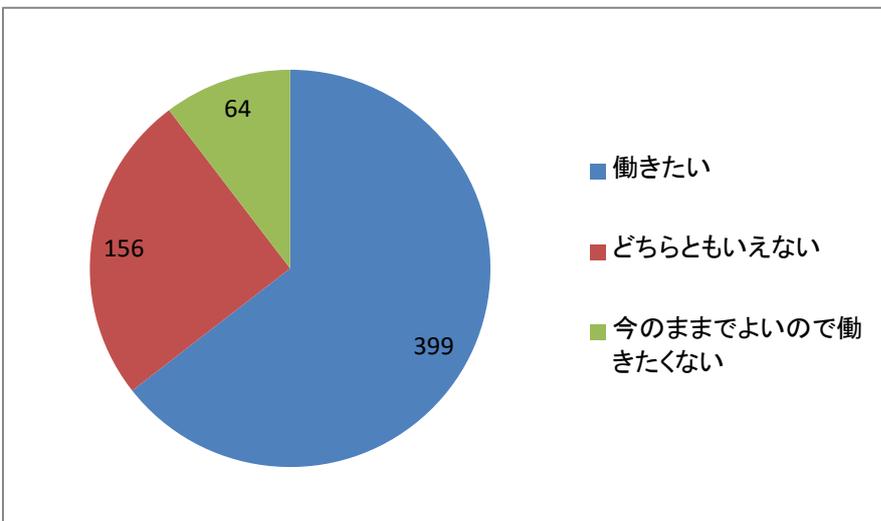
現在、新しい仕事をお探しですか？

【回答数 703】



新しい良い仕事があれば働きたいとお考えですか？

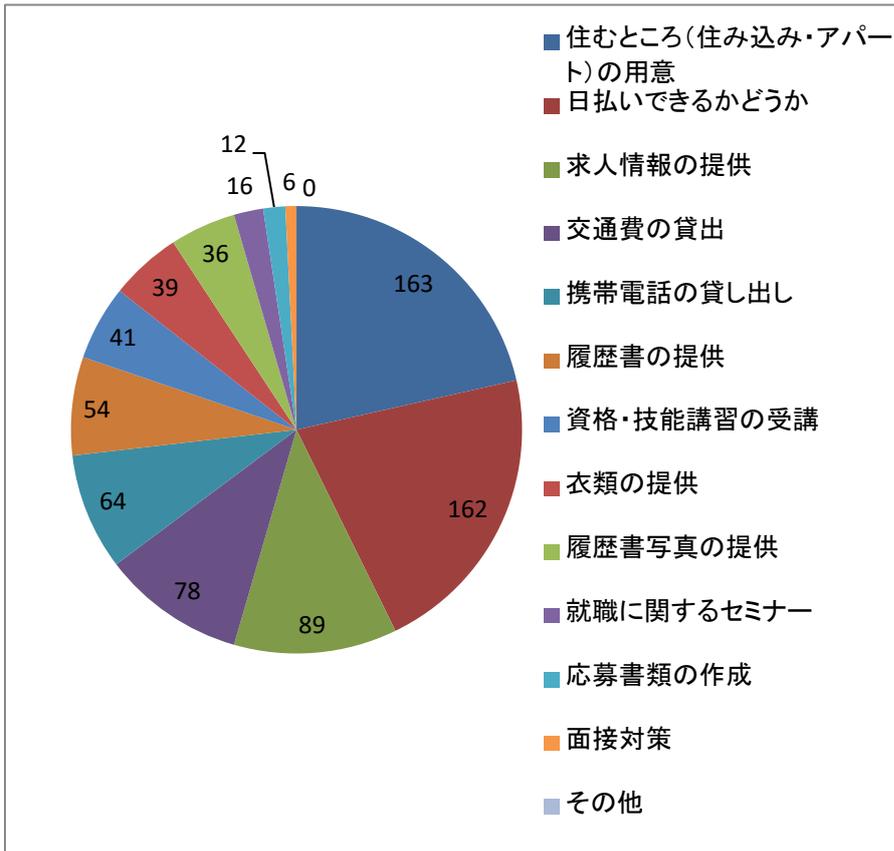
【回答数 619】



高齢化・野宿の長期化にかかわらず、5割近くが仕事を探している現状があります。実際に仕事があれば、働きたいかと問うと「働きたい」と答える者は2/3になります。このことから、一般就職の手前で職場体験講習制度や就労対策が拡充されれば、自立への意欲が高まることが予測されます。

仕事を探すうえでどういう助けがあれば、探しやすいですか？（複数回答可）

【回答数 760】



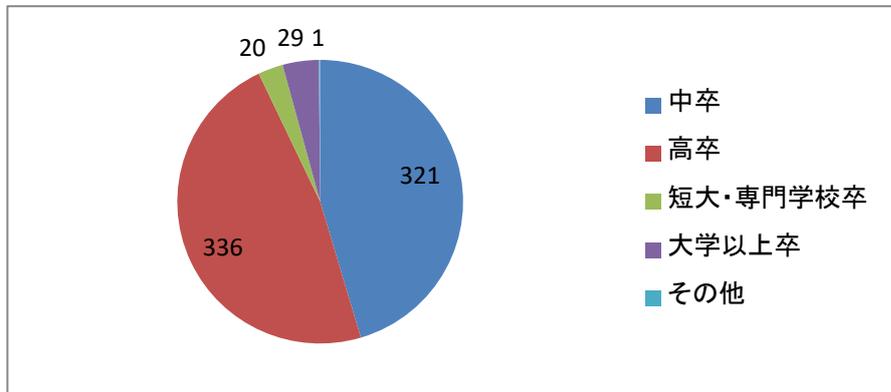
「住むところの用意」「日払いできるかどうか」のニーズが高い。高齢化・野宿の長期化の進展によって当初の自立支援センター策だけでは、対応しきれなくなっていることから、住宅の給付や生活費の貸付制度と就労対策との組み合わせなど新たな支援策が必要です。

年齢はおいくつですか？

【回答数 727】 平均値 64.3歳

あなたの最終学歴はどれですか？

【回答数 707】



就学機会に恵まれなかった者が多数存在しているため、ハローワークを通した一般就職になじまない層が含まれていることに留意する必要があります。

## まとめ

- ◎大都市においては、高齢化・野宿の長期化に対応した新しい就労対策が必要。生活保護制度の利用や自立支援センター入所を希望せず、「今のままでいい」と生活実態調査で答えている層に対して、軽作業を提供し、公益性のある社会的就労の場をベースとして、段階的にステップアップを図っていく仕組みが有効。
- ◎就労対策、家賃の給付、生活支援を組み合わせた非施設型の施策をつくり、ホームレス状態で生活する者に、多様な選択肢を準備することが有効。

※家賃の給付については、地方自治体が生活保護制度を柔軟に運用することで対応することも検討課題。